

ベトナム南部海上05-1b and 05-1c探鉱区におけるガス・コンデンセート層の発見について

出光興産株式会社(社長:月岡 隆)の100%子会社である出光オイルアンドガス開発株式会社(社長:辻 行介, オペレーター)、JX日鉱日石開発株式会社(社長:三宅俊作)並びに国際石油開発帝石株式会社(社長:北村 俊昭)の100%子会社である帝石コンソン石油株式会社(社長:川野 憲二)は、ベトナム南部海上の05-1b and 05-1c探鉱区において4坑目の坑井を掘削し、ガス・コンデンセート層を発見しました。

05-1b and 05-1c鉱区は、ホーチミン市の南東300kmの海上に位置しており、当試掘井は2014年2月に掘削作業を開始し、5月と8月にフローテストを行った結果、ガスおよびコンデンセートの集積を発見しました。

このたびのガス・コンデンセート層の発見は、05-1b and 05-1c鉱区で過去掘削された他の坑井によるガス・コンデンセート層の発見・確認に次ぐものであり、今後、詳細に埋蔵量の評価・検討を行うとともに、当該鉱区に存在する他の有望構造の評価も併せて進めてまいります。

2004年に3社は当該鉱区に関する生産物分与契約をベトナム国営石油会社(ペトロベトナム)と締結、ベトナム政府より投資ライセンスを取得して、当該鉱区で探鉱活動を行っています。

【鉱区の概要】

鉱区名	05-1b and 05-1c鉱区	
05-1b and 05-1c鉱区 権益比率 ●オペレーター	●出光オイルアンドガス開発(株)	35%
	JX日鉱日石開発(株)	35%
	帝石コンソン石油(株)	30%

【本件に関するお問い合わせ先】

出光興産株式会社 広報CSR室広報課 TEL:03-3213-3115
JX日鉱日石開発株式会社 総務部総務グループ TEL:03-6275-5241
国際石油開発帝石株式会社 広報グループ TEL:03-5572-0233